

## 第4回日野町議会臨時会会議録

平成30年8月22日

開会 9時00分

閉会 10時38分

### 1. 出席議員（14名）

1番	堀江和博	8番	蒲生行正
2番	後藤勇樹	9番	富田幸
3番	奥平英雄	10番	高橋涉
4番	山田人志	11番	東正幸
5番	谷成隆	12番	池元法子
6番	中西佳子	13番	對中芳喜
7番	齋藤光弘	14番	杉浦和人

### 2. 欠席、遅刻、途中退席および早退議員

なし

### 3. 会議録署名議員

1番	堀江和博	13番	對中芳喜
----	------	-----	------

### 4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（16名）

町長	藤澤直広	副町長	高橋正一
教育長	今宿綾子	教育次長	望主昭久
総務課長	藤澤隆	企画振興課長	安田尚司
税務課参事	山口明一	住民課参事	柴田和英
福祉保健課長	池内潔	子ども支援課長	宇田達夫
長寿福祉課長	山田敏之	農林課長	寺嶋孝平
建設計画課長	高井晴一郎	上下水道課長	長岡一郎
生涯学習課長	日永伊久男	会計管理者	福本喜美代

### 5. 事務のため出席した者の職氏名（2名）

議会事務局長	山添昭男	総務課主査	角浩之
--------	------	-------	-----

## 6. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 〃 2 会期決定について
- 〃 3 議第53号 工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良  
工事（その2））
- 〃 4 議第54号 工事請負契約について（公共下水道雨水渠整備工事  
日野内海道幹線（第2工区））

## 会議の概要

—開会 9時00分—

**議長（杉浦和人君）** 皆さん、おはようございます。全員ご起立をお願いいたします。  
一同礼。

—起立・礼—

**議長（杉浦和人君）** ご着席下さい。

これより、本日をもって招集されました平成30年日野町議会第4回臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は全員であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

ここで、平成30年7月豪雨災害で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、謹んで黙禱をささげたいと思いますので、全員ご起立をお願いいたします。

—起立—

**議会事務局長（山添昭男君）** 黙禱。

—黙禱—

**議会事務局長（山添昭男君）** 黙禱を終わります。

**議長（杉浦和人君）** ご着席下さい。

—着席—

**議長（杉浦和人君）** 次に、町長より招集の挨拶がございます。

町長。

**町長（藤澤直広君）** 皆さん、おはようございます。平成30年第4回臨時議会を開会させていただくにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

今年の夏は、連日記録的な猛暑が続いたところでございまして、屋内でも熱中症の危険性などが言われてまいりました。ようやく盆を過ぎて、ここ1週間ほどは台風の影響か、平年並みの気温になったところでございますが、まだまだ残暑の厳しい日が続くのではないかと、このように心配をしているところでございます。

本日、臨時議会を招集させていただきましたところ、議員全員のご出席をいただき、まことにありがとうございます。議員の皆様方におかれましては、ますますご壮健にて議員活動にご精励をいただいておりますことにお喜び申し上げますとともに、敬意を表する次第でございます。

さて、夏といいますと、日野町では消防団のポンプ操法訓練大会が注目をされるわけですが、7月1日には第34回日野町消防団ポンプ操法訓練大会が桜谷小学校グラウンドで開催され、日ごろの練習の成果が披露されたところでございます。また、8月5日に開かれました滋賀県ポンプ操法訓練大会では、小型ポンプの部で5年ぶりに優勝し、そのきびきびとした行動はととても頼もしく、団員の心が1

つとなり、快挙をなし遂げることができたと思っております。消防団を支える家族や地域、事業所の皆さんへの感謝の気持ちを強くいたしたところでございます。日野町消防団としては初めて、10月19日、富山で開催されます全国大会に出場するという事になったわけでもございまして、引き続き議員各位、町民の皆さんのご声援をお願いしたいと、このように思っております。

さて、7月半ば、13日、14日には、北海道で開催をされました第23回全国小さくても輝く自治体フォーラムに参加をいたしました。全国から首長や職員、議員、学者などが集まり、講演や交流をしたところでございます。そうした中で、特に7月の中旬には、政府の第32次地方制度調査会が、いわゆる人口減少社会への対応として、圏域単位の行政のあり方について法制化をすることや、議会制度のあり方について議論をすることなどが打ち出されたところでございまして、今後こうした動きを強制されないよう注視しなければならないものと、このように思ったところでございます。

また、恒例の氏郷まつり「夏の陣」2018が8月4日、盛大に開催をされ、多くの人出でにぎわい、手づくりの模擬店に行列ができ、盆踊りの輪が広がり、フィナーレの花火も立派に夜空に咲いたところでございます。たくさんの方々に納涼の楽しいひとときを過ごしていただけたものと思っております。議員各位にもご参加をいただき、大変ありがとうございました。無事終わったことに対し、関係者をはじめ、町民の皆さんのご尽力に感謝を申し上げます。

また、7月から8月にかけては、各地区で行政懇談会を開催いただいております。要望を聞かせていただくこととあわせて、地域の課題について意見交換をさせていただいております。これからのまちづくりにしっかりと生かしていかなければと、このように考えておるところでございます。

さて、本日の臨時議会に提案させていただきます案件は2件でございます。工事請負契約についてでございまして、十分にご審議を賜り、適切にご採決をいただきますようお願いを申し上げます。開会にあたりのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

**議長（杉浦和人君）** 本日の議事日程は、お手元へ印刷配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本会期の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、1番、堀江和博君、13番、對中芳喜君を指名いたします。

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

**議長（杉浦和人君）** ご異議なしと認め、よって本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3 議第53号から日程第4 議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件を一括議題として、町長の提案理由の説明を求めます。

町長。

**町長（藤澤直広君）** それでは、日程第3 議第53号、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））。

本案は、町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2）を実施するため、同工事の入札を去る8月17日、6者による指名競争入札を行い、4,860万円をもってサタ山善株式会社日野営業所所長、西村泰三が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は平成31年3月19日となっております。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

続きまして、日程第4 議第54号、工事請負契約について（公共下水道雨水渠整備工事日野内海道幹線（第2工区））。

本案は、公共下水道雨水渠整備工事日野内海道幹線（第2工区）を実施するため、同工事の入札を去る8月17日、6者による指名競争入札を行い、6,177万6,000円をもって株式会社野中工務店代表取締役、野中辰男が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は平成31年2月28日となっております。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

**議長（杉浦和人君）** 以上で提案理由の説明を終わります。

ここで暫時休憩いたします。なお、休憩中に議員全員協議会を開催いたしますので、議員の皆様は第2委員会室にご参集をお願いいたします。

それでは、暫時休憩いたします。

－休憩 9時08分－

－再開 9時45分－

**議長（杉浦和人君）** それでは再開いたします。休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第3 議第53号から日程第4 議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件についてを一括議題とし、各案に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。

8番、蒲生行正君。

**8番（蒲生行正君）** 改めまして皆さん、おはようございます。

それでは、いつものように今臨時会も質疑に参加させていただき、質問を行わせていただきます。

まず、今臨時会に提出されました工事請負契約2議案の入札状況を見ますに、2つの工事入札のいずれもが、1者が失格処分になっております。この2者は日野町内の1、2を争うような建設業者であり、積算見積の精度も高いものと思われま。しかしながら、失格となっております。そこで、議会案件の入札で、町の指名基準で最上位に位置する業者が失格業者となったことに関する見解をお伺いいたします。

また、7月24日の議員全員協議会において本日の臨時会の説明がなされ、3つの工事請負契約が提案されるとお聞きいたしておりました。今回提案されなかった工事請負契約は、日野学童保育所ヒノキオC・D新築工事であります。この工事の入札は、今日まで2回執行されております。第1回目が5月23日、13者が指名され、最初から6者が辞退、入札に応じられた7者も再入札を辞退され、不調に終わりました。第2回目は8月8日に行われ、16者が指名され、最初から3分の2以上の11者が辞退、入札に応じられた5者も再入札を辞退され、2回目も不調に終わりました。そこで、議会案件の入札で最初から多くの業者が辞退されることについてと、2度までも入札不調となったことに関する見解をお伺いいたします。

私が町職員執行側におりましたときには、町が発注する建設工事に関して円滑な執行を図るために、当時は助役のときもありましたが、副町長を会長とする日野町建設工事契約審査会が組織されておりました。4年前の平成26年4月1日より名称が日野町契約審査会と改められておりますが、中身に大きな変わりはなく、会長は副町長のままであります。高橋副町長にとって、この3件の入札にあたっての審査と執行は、就任最初の重要な業務でありました。そこで、この3つの入札執行の責任者であります高橋副町長に、以上2点についてお伺いをいたします。

次に、議第53号、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線改良工事（その2））についてお伺いをいたします。

町道西大路鎌掛線道路改良工事につきましては、私は平成29年3月議会の一般質問で、「事業期間の半分、5カ年度が経過しようとしておりますが、平成28年度までの5カ年度の総事業費は1億5,650万円の見込みで、事業費ベースの進捗率はまだわずかに約1割であり、平成29年度からの5カ年度で残りの約9割分を施工しなければなりません。西大路地区と鎌掛地区の住民を中心に期待度が高く、1日も早い完工が待たれておりますが、現時点での施工実施見込み期間をお伺いいたします」とお尋ねいたしておりました。町長答弁は、計画どおり平成33年度完工でありました。

しかしながら、どう考えても無理と思われ、去る平成30年6月13日に議会より町長に申し入れを行いました地域経済対策に係る町政課題に対する申し入れ書の6、町道西大路鎌掛線で、この路線は主要幹線道路として日野町の産業・経済・観光・防災などの多くの面で重要な路線となる。しかしながら、このままの計画では、5

年どころかそれ以上の時間がかかる。町当局は早期の実現に向けて事業費と財源の確保に努めてもらいたいと申し入れを行いました。

今日まで、町道西大路鎌掛線道路改良工事につきましては、副町長の最大の任務でありました。藤澤町政になってから一番初めの副町長、当時は助役であったかと思っておりますが、藤澤政男副町長は西大路在住の方であり、就任時に課せられた最大の任務とされておられました。次の岡村明雄副町長も、地元の西大路地区の方として期待をされておりました。次の平尾義明副町長も、もう一方の地元、鎌掛在住の方であり期待をされておりました。しかしながら、この3人の副町長の間、大きく進展を見ることはできませんでした。

そこで、高橋副町長にお伺いいたします。町道西大路鎌掛線道路改良工事につきましての思いと意気込みをお伺いいたします。

以上、質問といたします。

**議長（杉浦和人君）** 8番、蒲生行正君の質問に対する当局の答弁を求めます。

副町長。

**副町長（高橋正一君）** おはようございます。ただいま蒲生議員の方から3点質問をいただきました。

まず、1点目でございますが、今日上程をさせていただいております公共下水道雨水渠の日野内海道線の工事、それから、西大路鎌掛線道路改良工事の入札に関しまして、失格業者が1業者あったということについての見解ということでございます。

これにつきましては、2つの工事とも6者の指名競争入札ということで実施をさせていただきまして、それぞれ業者さんの方が適切に見積もりをされた中で入札をしていただいたところでございます。両工事につきまして、それぞれ1者が最低制限価格を下回ったために失格ということになったところでございまして、その差はそんなに大きいものではなかったということございまして、適切な執行であったというふうに考えております。

次に、入札の関係で、日野学童保育所ヒノキオC・D新築工事の入札の経過ということでございます。

これは、おっしゃっていただきましたように、5月23日に13者で指名競争入札をさせていただきましたが、予定価格を下回る応札がなかったということで入札不調ということになりました。それを受けまして、設計の仕様書を変更した上で、8月8日に再度業者を入れかえまして16者による指名競争入札を実施させていただきましたが、11者が辞退で5者が応札という結果でございましたが、入札の結果は予定価格を下回る応札がなく、入札不調ということになったところでございます。

不調の原因の考察ということでございますけれども、設計の各種仕様等を精査し

て8月8日の2回目の入札ということにさせていただいたわけですが、5月23日のときの入札と比べますと、最低の応札額というのは予定価格との差は大分縮まったということですが、落札に至らなかったというふうに考えております。

原因と考えられますのは、東京オリンピック関連の特別な需要ですとか、消費増税前の民間の駆け込み需要の増大ということで、辞退をされました業者さんの辞退理由の中でも、やっぱり技術者の人手不足ということで、配置が困難と、そういう理由が主なものでございました。

今後の対応としましては、今年度に建築工事をやりたいというふうに考えてございますので、建物の躯体構造について見直しを行う中で、現在、再設計を行っているというところでございまして、見込みといたしますか、思いとしては10月の中ごろに入札をしたいなというふうに考えているところでございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

3点目の町道西大路鎌掛線の見通しというか、思いはということでございます。これにつきましては、町の重要な幹線ということで、今までから町として町道改良の中心に据えて取り組んできたところでございますので、今後も引き続きこの道路のなるべくの早期完成に向けて、町が一丸となって取り組んでいかなければならないというふうに考えてございます。また皆様方のご支援、ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**議長（杉浦和人君）** 8番、蒲生行正君。

**8番（蒲生行正君）** それでは、再問を行わせていただきます。

1点目、2点目について、入札が適切であるかどうか、こういうことをお伺いいたしているのではございません。

1点目につきまして、日野町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の第2条に、議会の議決に付さなければならない契約は、予定価格5,000万円以上の工事または製造の請負とすると定められております。議第53号、町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2）の落札価格は4,500万円でありました。この工事につきましては、予定価格の84パーセントが落札価格でありました。もう1つの公共下水道の方は、予定価格の83.9パーセントが落札価格でございました。それでも失格業者が出ると、こういうところでございます。この率が高いのか低いのかは私には分かりかねるところでございしますが、失格業者が出るということは、それも町内の1、2の業者から出るということは、予定価格の設定に問題がないのでしょうか。その点、再度お伺いをいたします。

2点目でございますが、最初から多くの業者が入札を辞退され、2度目には全業者が入札を辞退されるということは、これは予定価格が高いということを実に

らわしておるといところでございます。これまた予定価格に問題がないのでしょうか。

次に、3点目でございます。西大路鎌掛線道路改良工事についてでございますが、この町道西大路鎌掛線道路改良工事の西大路地区促進委員会の会長であられました関谷勲さんが、5月にお浄土へ赴かれております。現在の進捗状況においては、私も完工を見ることなくお浄土へ赴くことになるかもしれないところでございます。一体いつ完工するのか、実際の完工の目安をお聞かせください。

**議長（杉浦和人君）** 副町長。

**副町長（高橋正一君）** 蒲生議員の方から再質問をいただきました。

5,000万円以上の工事につきましては、予定価格は事後公表ということで公表をさせていただいておりますので、落札価格を割り戻していただきますとそういうパーセントになるというのは公表しているところでございます。予定価格につきましては、現在までもですが、今回におきましても、契約審査会におきまして適切に定めているところでございまして、その内容について詳しく申し上げるということではできないものというふうに考えております。

それから、2つ目のヒノキオC・Dの予定価格についてはどうかということでございますが、これは、先ほど申し上げましたような、今年度になりましてから特に起こってきた原因というものがございまして、そういう面からいいますと、予定価格と少し開きがあったということでございますので、今後適切に対応をして、再度の入札をしていきたいというふうに考えているところでございます。

**議長（杉浦和人君）** 建設計画課長。

**建設計画課長（高井晴一郎君）** 町道西大路鎌掛線の計画はどうかということでご質問いただきました。

町道西大路鎌掛線道路改良工事につきましては、現在のところ供用開始を平成34年4月1日ということで、当初の計画と変わらず、今取り組んでいるところでございます。状況的にはかなり厳しいかとは思いますが、現段階での供用開始、平成34年4月1日を目標に取り組んでいきたいというふうに思います。

**議長（杉浦和人君）** 蒲生行正君。

**8番（蒲生行正君）** それでは、再々問を行います。

今、副町長の方で契約審査会で予定価格を決めると、こういうふうにおっしゃいましたが、これは間違った答弁であるというふうに指摘をいたします。議会案件の予定価格は町長が決めておられるはずでございまして、当たり前のことを間違った答弁をされるというのは、それはどうかなと思います。その点まずお伺いたしたいと思います。

契約審査会において、町内の建設業者の皆さんと腹を割ってお話をされているの

でしょうか。また、近隣の市町村も同じような情景が見受けられると思いますが、近隣のそれぞれの入札担当者、責任者とこれらの件について協議をなされているのでしょうか。私にはそういうことがされていないように思えて、情報収集能力が乏しいように感じられますが、いかがでしょうか。再度、副町長にお伺いをいたします。

また、3点目でございます。高井課長の方から苦しい答弁であったかなど、こういうふうに思いますが、誰が考えても無理なことは無理というふうに思います。今、町長がうなずいているので、私も絶対無理やと思います。そんなことをするのやったら、年5億円とかそういう金を工事にこれから毎年つぎ込んでいかなければできないというところまでございまして、そんなことはあり得ないところです。もう少し本当の見通しの答弁というものの回答をいただきたいなど、こういうふうに思います。人を小ばかにした答弁でなくて、現時点できちとした答弁をお願いいたします。

また、この西大路鎌掛線の工事につきまして、高橋正一副町長の手腕に期待するところがございます。いろんな事業がございますが、副町長に期待するものはたくさんあります。今議会で副町長としてのご挨拶があるのかなど、それを聞いてからと思っておりましたが、なかったところがございます。副町長になって、副町長としての意気込みをお伺いしたいなど、かように思います。

以上、再々問といたします。

**議長（杉浦和人君）** 副町長。

**副町長（高橋正一君）** 蒲生議員の方から再々質問をいただきました。

まず、先ほど申し上げました予定価格の決定者は誰かということでございますが、先ほど審査会というふうに申し上げましたが、これは町長が決定をするものでございます。ただ、そういう今までの経過もありますし、最低制限価格の決定の方法等については、審査会等でも協議をしていっているという事情もございます。

また、次に近隣の入札の状況等を十分に考慮、研究しているのかということでございます。これにつきましては、総務課の方で入札執行業務の方を担当していただいておりますが、近隣の市町なりの情報を収集するように努めているわけですが、さらに一層そういうことに努めていかなければならないと思っておりますし、建設工業会さんとも年1回懇談会ということで懇談をさせていただいているというところでもございます。これは町の工事全般について懇談をさせていただいているというところがございます。

それから、先の議会におきまして、副町長の選任につきましてご同意を賜りまして、大変ありがとうございました。もとより微力ではございますけれども、町の住民福祉の一層の向上に向けて誠心誠意努めてまいりたいと思っておりますので、

皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますように、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**議長（杉浦和人君）** 総務課長。

**総務課長（藤澤 隆君）** 蒲生議員より、今の入札の不調に関しまして近隣の情報等を仕入れ、対応できているかというようなお話でございまして、基本的には審査会がございまして、日野町の中の契約審査会の中で、各市町の状況等も考慮しながら協議をさせていただいているところでございます。

今のヒノキオの不調が続いたことに関しましては、他市町も同じような建設工事で不調が続いてる、県も同じようなことが続いているというようなことは、情報等入れておりますし、担当課の方でも業者さんとのいろんな情報収集はさせていただいているというところで、それを審査会の中で、今回の工事発注に関して協議をして、入札を執行してまいったところで、結果的には不調に終わったわけでございますけれども、今度の対応については躯体の大幅な見直しでの対応をするということになったわけでございます。

**議長（杉浦和人君）** 建設計画課長。

**建設計画課長（高井晴一郎君）** 町道西大路鎌掛線の計画の件でございます。現時点でははっきりした目標はどうかということでございます。

この事業につきましては、交付金事業として国の交付金を受けて事業をしておる工事でございます。現段階では、先ほども申しましたように、平成34年4月供用開始ということで進めてはおるところでございますが、議員も申されるとおり、現実的にはとてもではないがどうかということでございます。今後、交付金の関係もございまして、現段階でいつまでにとすることは申し上げられませんが、その辺につきましましては、交付金のつきぐあいとか状況を見ながら、しっかりした計画というか、年次計画を再度研究いたしましてまた答えさせていただきたいなと思います。

ただ、現段階でいつやということとはちょっと申し述べられませんので、よろしく願いいたします。

**議長（杉浦和人君）** 蒲生行正君。

**8番（蒲生行正君）** もう質問することが残念ながらできませんので、ただすことはできませんが、西大路鎌掛線につきましては、住民の期待の高い道路工事でございます。1日も早く完工できますようご努力いただきますことをお願いいたします。これは6月に町長に申し入れたことでもございます。よろしくお願いをいたしまして、これで今臨時会の私の質疑を終えさせていただきます。

**議長（杉浦和人君）** ほかに質疑ございませんか。

3番、奥平英雄君。

**3番（奥平英雄君）** 私の方から、先ほども質問させていただいた議第54号、工事請負契約、公共下水についてなんですけど、先ほど長岡課長にも質問させていただい

たんですけれども、この図面をいただいたんです。今、これをちょっとよく見ると、ここに道があるの僕も知ってるんですけれども、この図面からいきますと、307号線側の幅が2メートルの深さ90センチ、それとグリーンバイパス側が1,800の1,200ですか、1,200というたら1メートル20センチだと思うんですけど、田んぼをされる方、高齢化が進んで年寄りの方が田んぼをされているところがほとんどだと思うんですけども、それなら道の際、先ほどふたは見ていませんと聞いたんですけども、やはり安全対策というのを町として考えていただいた方が私はいいと思うんです。やっぱり年寄りの方も足腰も弱られて、若い方が農家をされない時代になってきて、この辺みんな田んぼばかりなので、この辺の対応、例えば際だけでもふたをすとか、道の際にガードレールをつけるとか。これ今はないと思うんです、私たまに通るんですけれども。これ、施工された後、何の対応もせず放っておいて、仮に事故が起きたら、町は責任をとられるんでしょうか。その辺ちょっとお伺いしたいと思います。

**議長（杉浦和人君）** 3番、奥平英雄君の質問に対する当局の答弁を求めます。

上下水道課長。

**上下水道課長（長岡一郎君）** ただいま奥平議員さんの方から、今の雨水排水の方の整備の中で、日水バイパスでありますとか、国道307線に近い、そういったところの排水路の安全策でありますとか、あるいは田んぼの耕作者の方の安全対策も必要ではないかと、そういったご質問をいただきました。

今回の工事につきましては、現状圃場整備の排水路の改修ということで、そういった計画でございますので、現在、排水路の中にはそういった安全策はございませんので、今回工事についてはそういったことは設置しない方向での工事となっておりますけれども、確かに議員おっしゃるとおり、一定そういったものを考慮していくということは、当然、今後としては必要となると思っておりますけれども、今の工事の中では、一定現況を踏まえての設計となっておりますので、それについてはもう少し研究していきたいなというふうに思っています。

それと、もちろん田んぼの耕作者さんのそういった意見もございますので、ただ、地元説明会とかそういったのをさせてもらった中では、そういったご要望等をいただいておりますので、そういったことを踏まえて今回の設計に入らなかったということでございますので、また状況を見ていながら、もう少し研究していきたいなというふうに考えておりますので、ご理解願いたいと思います。

**議長（杉浦和人君）** 奥平英雄君。

**3番（奥平英雄君）** 研究したいと言われてますけれども、子どもさんも小さい方とかこの辺を通られると思うんです。今の季節とかやったら、さっきの話ではないけど、蛭つかみとかこっちに川があるので行かれたり、小さい方がちょけて遊んだりされ

と思うんですけれども、やっぱり事故が起きてからでは遅いんですよ、本当に。僕、いつでも思ってるんですけど、「考えます」「します」、全然してませんやん。はっきり言うて。何か進歩がないんですよ、日野町。私、一般質問で言うてるんですけども、ほかの件に関しましても。やっぱり言われたときに、こっちの方が言われてないさかいしいひんとか、先ほど議長が言われたように、鉄板を敷く対策をとられているのかという話もありましたけれども、やっぱりすることとして文句を言われるのやったら、してますやんと言えるけど、何もせんと事故が起きてからどうやねんとこっちへ振られたときに、どういう対応をされるんですか。本当に。僕、いつも思ってるんですけど、町はやっぱりこの辺もっと率先して実行に移ってもらいたいと思うんですけれども、この辺いつ見直すのかちょっと教えて下さい。

**議長（杉浦和人君）** 上下水道課長。

**上下水道課長（長岡一郎君）** 再質問をいただきました。

今回の図面の方にはちょっと詳細までは示してないんですけども、今の日水グリーンバイパスの手前で今回の工事は終わっておりますけども、まずは先線につきましては、日水グリーンバイパスを横断させてもらって、日田地先の方の本誓寺さんの方の農道を利用するというので、そこについては当然通行者が多いということでボックスカルバートでふたをするといえますか、箱を入れさせてもらいますので、その安全策は一定とっておるんですけども、その手前の部分の圃場整備の排水路については現状復旧、現状のまま返すということで通常の計画の方をさせてもらったということで、そういった経過が当然あるわけですけども、確かに議員さんおっしゃるとおり、もし何かあったら遅いということは重々分かるんですけども、ただ、もう少し様子を見させてほしいというのが正直なところですので、どうぞご理解をお願いしたいと思います。

**議長（杉浦和人君）** 奥平英雄君。

**3番（奥平英雄君）** 長岡課長が言われるに、様子を見させてくれということで、最後に要望なんですけども、やっぱり言われたときに予算をとるなり、見てないと言われたら終わりなんですけれども、安全対策を一に考えていただいて施工していただきたいなど、よろしくお願ひしたいと思います。

**議長（杉浦和人君）** ほかに質疑ございませんか。

13番、對中芳喜君。

**13番（對中芳喜君）** それでは、何点かお伺ひしたいと思います。

先ほど蒲生議員が言われましたので、その分は抜かしていただくわけでありまして、特に今、議第53号の工事請負の町道西大路鎌掛線の道路改良工事の部分であります、やはり計画、見通し、ぜひ平成34年、これを何としても実現するために多くの予算をつけていただくためにも、私ども働きかけをさせていただきますし、

ぜひ町の努力をよろしくお願い申し上げたいと、このことを最初に申し上げておきたいと思います。

そこで、その点について何点か聞かせていただきますけれども、1つは、今回のこの工事につきまして、特にサタ山善株式会社が行われる分につきましては、山を掘削していく部分が多いわけでありまして、特にその中で木材の伐採なんかがたくさんされると思います。その伐採される部分の搬出方法はどのようにされるのか、ぜひ聞かせていただきたいと思います。町道を通るといえばすごく狭いという分もありますし、交通安全上からもどうされるのかなということがひとつ疑問に思いましたので、その点ぜひお願いしたいと思います。

それと2つ目でありまして、今回入札にかかっております部分は分かるわけでありまして、その手前、つまり鎌掛側の方に5,000万円以下で議会の議決を得ない東沢組がとられている分があります。この部分につきましての図面表示は余りされてないわけです。ぜひこれもしておいた方がいいのかなと私は思います。それがあれば、先ほど全協でもいろいろ質問されたことが解消されるのかなと思うわけでありまして。その点ぜひひとつお願いしたいことと、そこで東沢組さんが行われる部分とサタ山善さんが行われる分の間に、何百メートルかまだ路面の工事がされない分があります。これにつきまして、本来一気にされた方がいいのかなとも思うけれども、工事の内容によって来年送りになるのかなということも考えられますけれども、なぜ一気にされなかったのかなという。つまり点々で書かれてる部分です。その部分についてのご説明をお願いしたいと思います。

それとあと1つにつきましては、これはぜひ調べていただきたいと思いますが、ゴルフ場の裏口の入り口の手前、つまり鎌掛側の方でありますけれども、ちょうど左側に学林があります。その学林の中には、当時日野町の町もそうでありましたけれども、不燃物を捨てていた経過があるわけです。その部分がひっかかるのかなということをお考えし、今の森友ではありませんけれども、後から物が出るとか出んとかいろいろ問題が出たら大変でございますので、ぜひその点についてはきちっと調べていただいたらどうかなと思います。もしその点でお考えがありましたらお聞かせいただきたいと、このように思います。

続きまして、議第54号の公共下水道雨水渠整備工事でありまして、先ほど、今回この整備がされることによって、つまり日野の町の大窪、また日田、村井、そういった部分の雨水、豪雨があるときの浸水を防ぐための唯一の解決策だと私は思っているし、ぜひこれは早くすべきであるということをお考えしているわけでありまして。そこで、今回307号線までされるわけでありまして、あとの残りは例のトラヤスポーツから日田まで引っ張る道、同時にまた、日田の野田川まで抜く道の排水路、これが平成何十年か30何年かいろいろ計画はあると思いますけれども、今回、30年

度でここまで工事がされるならば、31年、32年とか、毎年毎年、どんどんどんどんやっていくことが、今特に雨水対策は必要でないかなということを考えております。そういった意味から見て、ぜひその計画をどのように考えておられるのか、その点についてのご説明をよろしくお願い申し上げたいと思います。

**議長（杉浦和人君）** 13番、對中芳喜君の質問に対する当局の答弁を求めます。

建設計画課長。

**建設計画課長（高井晴一郎君）** 對中議員よりご質問をいただきました。

まず計画のことをございます。平成34年4月1日供用ということで、それを目指して町の方も努力をなささいということをございますので、町の方もできる限り実現に向けて取り組んでいきたいなというふうにございます。

それから、今回の工事で木の伐採、竹の伐竹等があります。その搬出経路はどこやねんということをございますが、基本的には今の西大路鎌掛線、旧道の方からの搬出を考慮しております。ただ、大きな車は通れませんので、基本的には通れる車ということで、最大でも4トン車で搬出になるのかなというふうにございます。先ほどもございましたように、道に土を落とさんよということについては、そのときに十分配慮の方をさせていただいて、対応させていただければなというふうにございます。

それから、ちょっと離れたところでの工事の表示の件をございます。これにつきましては、先ほど全協でもご指摘ありましたように、もう少し分かりやすいように、今後については参考図面の方をしっかりと分かりやすいように書きたいなというふうにございます。

それから、例の学林のところの廃棄物の関係をございます。これにつきましては、当然調査の方もさせていただかんらんというふうにございますので、現状の方を確認させていただいて、工事に係る分、その辺についてはしっかりと調査して対応の方をさせていただきたいと考えております。

**議長（杉浦和人君）** 上下水道課長。

**上下水道課長（長岡一郎君）** 對中議員さんの方から雨水排水事業の今後の計画ということのご質問がありましたので、答弁させていただきます。

参考資料の方の2ページ目をご覧願いたいと思います。今回の工事につきましては赤の実線ということでの工事をございまして、来年度ですけれども、この赤線の方が先線ということで、日水グリーンバイパスを横断しまして、そして日田地先の方の東本誓寺さんの方の手前の野田川までの方の工事を予定しております。そして、今の307の日田の信号の方から横町線、トラヤスポーツに向かってですけども、その間の工事が一部入る予定をしています。そして、32年度につきましては、そこから先線ということで、横町線でトラヤスポーツさんの手前の町道横町線と町道本町南

1号線の交差点までの工事を32年度で予定しております。あとの33年度以降につきましては、来年度工事の方の5カ年計画ということで、最後まで計画を立てていきたいと思っています。

**議長（杉浦和人君）** 建設計画課長。

**建設計画課長（高井晴一郎君）** 大変申しわけございません。なぜ間の部分の工事を一度にせえへんかったんかという質問でございます。これにつきましては、今後の工事を進めるにあたりまして、鎌掛側からいわゆる西大路側からも両方から進入ができるようにということで、先行して今回の工事の方から着手したわけでございます。今年度の工事が完成することによりまして、鎌掛側からも西大路側からも進入ができるということで、単年で複数の工事も同時に発注できるかということで、この区間の工事を確実に早期に仕上げるという目的もございまして、双方から寄りつけるようにということで、真ん中を残した形での発注になっております。

**議長（杉浦和人君）** 對中芳喜君。

**13番（對中芳喜君）** この下水道の関係は、計画どおり休むことなく毎年続けていこうという、そういう計画であります。ぜひこれが実現するようによろしくお願い申し上げます。

そこで議第53号の町道西大路鎌掛線につきまして、若干だけ、もうあと1つ聞かせていただきたいことは、木材の関係の搬出の部分につきましては、4トンで町道なんかを使うということでもありますけど、町道でも鎌掛西大路線の町道とさつき台の団地を通る町道と2つあるわけで、どちらを言われているのかなということがちょっと気になるわけです。

それから、今の一気に工事をやらなかった分につきましてはよく分かりました。そこで例のごみの、不燃物の処理場が学林の中にあつたんだという分がありますけども、これは現在、確認されているのかどうか、まだ分からないというのか、ちょっとその点だけ聞かせていただきたいなど、このように思います。

**議長（杉浦和人君）** 建設計画課長。

**建設計画課長（高井晴一郎君）** 對中議員より再質問いただきました。

木材の搬出でございますが、基本的には町道西大路鎌掛線というふうに申しましたが、今現在ルータ的に考えておりますのは、西大路鎌掛線の西大路側、いわゆる日野川ダム公園の方へ向けて搬出をしたいなというふうに考えております。ちょっと入り口が鋭角になってますので、鎌掛の方にはちょっと抜けにくいかなというふうに考えます。

それから、学林のところに産廃処理場があつたということでございますが、大変申しわけございません、ちょっとあつたかどうかという確認はさせてもらっておりません。早急に確認をさせていただいて、調査の方をしたいと思っています。

**議長（杉浦和人君）** 對中芳喜君。

**13番（對中芳喜君）** それで分かりました。ぜひ工事がスムーズに進行しますようにいろいろ手立てを打っていただいて、進めていただきたい、このことを申し上げて私の質問を終わらせていただきます。ありがとうございます。

**議長（杉浦和人君）** ほかに質疑ございませんか。

— な し —

**議長（杉浦和人君）** ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

**議長（杉浦和人君）** ご異議なしと認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。日程第3 議第53号から日程第4 議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件については、委員会付託を省略し、討論を行い、採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

**議長（杉浦和人君）** ご異議なしと認め、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

— な し —

**議長（杉浦和人君）** ないようでありますので、討論を終わります。

これより採決いたします。

お諮りいたします。日程第3 議第53号から日程第4 議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件については、別に反対討論がありませんので、一括採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

**議長（杉浦和人君）** ご異議なしと認め、一括採決いたします。

日程第3 議第53号から日程第4 議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件については、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

— 起 立 全 員 —

**議長（杉浦和人君）** ご着席下さい。

起立全員であります。よって、議第53号から議第54号まで、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2））ほか1件については、原案のとおり可決することに決しました。

以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

ここで、町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長。

**町長（藤澤直広君）** 閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方には、本日の臨時議会に提案いたしました議案2件につきまして、慎重なご審議を賜り、原案どおり可決いただきましたことに厚く御礼申し上げます。町道西大路鎌掛線道路改良工事（その2）、公共下水道雨水渠整備工事日野町内海道幹線（第2工区）につきましては、安全第一に工事を進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

さて、8月は戦争と平和を考える月でございます。新聞やテレビで今年も特集が組まれました。8月15日の終戦記念日、政府主催の全国戦没者追悼式が開催され、天皇のお言葉に「深い反省」という言葉があったことが注目をされたところでございます。戦後の日本は、かつて戦争に突き進んだ軍国主義に対する反省の上に成立した日本国憲法のもとで戦争の惨禍を繰り返さないことを誓い、平和国家として歩んできたところでございます。日野町におきましても、8月23日、明日には日野町戦没者追悼式を開催する予定をいたしております。遺族会ならびに議員各位はじめ、関係者のご参列をお願いするところでございます。なお、台風の動向を検討しながら最終的には判断をしてみたい、このように思っております。

また、9月2日には早朝から東桜谷地区において総合防災訓練を実施いたします。防災関係団体、機関をはじめ、多くの住民の皆さんにご参加をいただき、有意義な訓練となるよう、議員の皆様におかれましてもご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

暑い日が今後も続くと思われませんが、議員各位におかれましては公私ともご多用のことと存じますが、健康に十分ご留意いただきまして、議員活動はもちろんのこと、各方面でのご活躍を心からご期待申し上げます。閉会のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

**議長（杉浦和人君）** 以上をもちまして、本日の会議を閉じ、平成30年日野町議会第4回臨時会を閉会いたします。

一同起立、礼。

— 起 立 ・ 礼 —

**議長（杉浦和人君）** ご苦勞さまでございました。

— 閉会 10時38分 —

地方自治法第123条の規定により署名する。

日野町議会議長 杉浦 和人

署名議員 堀江 和博

署名議員 對中 芳喜